

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：数学、物理学、地球科学】

大 学 名	電気通信大学	整理番号	G - 1
拠点のプログラム名称	コヒーレント光科学の展開		
中核となる専攻等名	電気通信学研究科電子物性工学専攻		
事業推進担当者	(リダ- ) 白田 耕蔵 外20名		
<p>( 拠点形成の概要 )</p> <p>近年、光科学は大きな発展を遂げ物理学の様々な分野に大きなインパクトを与えている。本プログラムの目的は、現代の急速な光科学の展開において中核的役割をはたしている「コヒーレント光科学」を21世紀の基幹科学技術として育てる研究教育拠点を築くことである。拠点3専攻とレーザーセンターで開拓されてきた光科学の研究教育活動：レーザー冷却・原子光学、量子非線形光学、フーリエ干渉計測、超高コヒーレンスレーザー、ファイバーレーザー、セラミックレーザー、多価イオントラップ、を中核に「コヒーレント操作による光・物質系の新機能の創出」、「光の超高精度制御による新機能の創出」、「新世代コヒーレントフォトリクスデバイスの創出」の3プロジェクトを組織し、次世代の情報通信分野での応用を視野に入れ新しい方向を切り拓く。また、専攻を横断する大学院教育体制を構築し、光科学の基礎からフォトリクスにわたる基盤と柔軟な対応力を持つ研究者を育成する。</p>			
<p>( 採択理由 )</p> <p>歴史的に優れた研究教育実績を有し、また意欲的な大学院教育計画と研究計画を策定していることを評価する。また、今後、若手の中核研究者を育成し、さらに厚みの感じられる拠点となることが期待できる。</p>			